

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こども通所サービス ひかり		公表日		2026年 3月 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	設備基準の一人あたりの平米より広くしている		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	人員配置の人数を配置している		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	おもちゃや荷物置き場などに名札を付けてわかりやすくしている 建物をバリアフリー設計にしている		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	汚れが気になった場合、利用者到着前に清掃するなど配慮している 療育に合わせて機の配置変更ができる		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	個別の部屋を備えている 個別に応じて別室対応するなど考慮されている		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	個別で定め、振り返りをしている		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	年に一度アンケートを実施している		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	話し合う場を設けて把握するように努めている		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5		今後、必要であれば取り行う	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	外部の講習へ参加するなど適宜学習する機会が設けられている 職員が研修を開催する仕組みがある		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	ホームページに公表している		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	面談毎に行っている		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	日常の様子や療育の状況などを共有し、利用者の特性に合った目標設定がされている 一番関わりある職員の意見を取り入れている		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	みんなで共有できるようにしている		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1	ツールを使用していない		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	5領域を踏まえた支援内容にしている		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	決まった職員が立案している		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	1	クッキング、機能向上、巧緻運動、協同作業など様々なプログラムをしている		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	お友達との関わりが取れるようにしている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	2	担当者が行っているため、まわりはサポートをしている 担当が休みの時は何を行うか共有している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	3	終了後に時間を取るの厳しい	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	サービス記録をつけている 目標に対しての達成状況などを記入し、今後の活動への参考にできている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	6ヶ月に一度行っている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5	0	曜日により何をやるのが変わるが組み合わせさせて支援している	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	出欠状況や何かいつもと違った様子などを送迎時に共有している	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	相談員さんと相互理解を努めているため、就学前に利用していた所とは情報共有していない	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	必要に応じて取り行っている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	4		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5	活動する機会がない	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	連絡帳や送迎時に共通理解を行っている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4		今後、必要であれば行っていく
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	利用開始する際に伝えている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	定期的な面談で家族の意向確認を行い、利用者へどの様な形で目標に向かって取り組んでもらうか具体的に伝えている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	1		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	相談があった際には都度支援をしている	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	5		行っていない 今後必要であれば検討する
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	定期的に活動内容等を掲載した通信を発行したり、ホームページに掲載したりと活動内容を発信している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個別ファイルに入れて保存している	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		まだそこまで至っていない
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	地震や火災などに備えた避難訓練や映像を用いた学習を定期的に行っている。	行っている部分とまだ不十分なところもあるため、今後実施していく
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	避難訓練を行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	申込書に記載してもらっている 発作の状況や服薬内容等に変更があれば保護者への確認を行い、職員へ共有している	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	クッキングを行う際は食べられない物がある利用者等へ配慮し、入れるものを変えるなど対応を行っている	今のところアレルギーの児童がいない
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	1		十分とは言えないため、今後実施していく
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	2		十分とは言えないため、今後実施していく
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	1	発生した場合は職員全員に事象を共有し、対策を考えている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	定期的に研修を行い、過去にあった事例などを挙げ対策防止を案を考えている 弁護士を入れて第三者委員を設置している	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1	今のところ身体拘束を必要とする児童がいない		